



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月8日

上場会社名 美津濃株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8022 URL <https://corp.mizuno.com/jp>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 明人  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 福本 大介 (TEL) 06-6614-8465  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月11日 配当支払開始予定日 2019年12月2日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	85,459	△1.7	4,204	19.7	4,012	15.7	2,902	21.7
2019年3月期第2四半期	86,948	△5.3	3,513	△9.5	3,468	△12.4	2,384	△3.8

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 2,226百万円(△17.0%) 2019年3月期第2四半期 2,682百万円(23.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	114.26	—
2019年3月期第2四半期	94.23	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	151,660	98,091	64.5
2019年3月期	155,593	96,405	61.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 97,785百万円 2019年3月期 96,054百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2020年3月期	—	25.00			
2020年3月期(予想)			—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	185,000	3.9	8,500	11.5	8,500	10.1	5,800	△3.4	228.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	26,578,243株	2019年3月期	26,578,243株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,151,246株	2019年3月期	1,197,537株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	25,402,551株	2019年3月期2Q	25,305,291株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、改善が継続している雇用や個人消費の持ち直しなどにより穏やかな回復基調が継続しましたが、消費税率引き上げの消費者マインドへの影響や相次ぐ自然災害の経済に与える影響など、先行きの不透明感は強まりました。海外経済は、米国経済は好調を維持しましたが、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の先行き、中東における地政学的リスク、英国のEU離脱問題など、先行きは国内と同じく不透明な状況にあります。

このような状況の中、当社グループは、主力である国内市場においては、競技人口の減少や競争激化により売上は減少しましたが、海外連結子会社における事業構造改善の効果などにより増益となりました。

これらの結果、当社グループの経営成績は、売上高は、14億8千8百万円減収（前年同期比1.7%減）の854億5千9百万円となりました。営業利益は、6億9千1百万円増益（前年同期比19.7%増）の42億4百万円となりました。経常利益は、営業利益の増加などにより、5億4千4百万円増益（前年同期比15.7%増）の40億1千2百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、5億1千7百万円増益（前年同期比21.7%増）の29億2百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 日本

日本は、自治体の指定管理施設の運営や工事、体育器具の販売を行うスポーツ施設サービス事業が、体育館設備の納品や指定管理施設物件の増加により好調に推移しました。また、今年度より専門部署を立ち上げ注力していくワークビジネスも好調を維持しました。他方、野球やゴルフ、サッカーといったスポーツ品販売事業は、少子化などによる競技人口の減少により販売は苦戦しましたが、採算を重視した販売の徹底や生産コストの削減により増益になりました。

この結果、売上高は19億2千4百万円減収（前年同期比3.2%減）の585億6千4百万円、営業利益は3億4千2百万円増益（前年同期比15.4%増）の25億7千2百万円となりました。

#### ② 欧州

欧州は、主力のゴルフクラブとインドアシューズの販売が好調に推移し、また、ランニングシューズの販売も堅調に推移したことから現地通貨ベースでは増収でしたが、欧州各国通貨の下落により減収となりました。収益も欧州各国通貨の下落により原価率が上昇したことにより減益となりました。

この結果、売上高は5千8百万円減収（前年同期比0.7%減）の78億8百万円、営業利益は5千6百万円減益（前年同期比16.4%減）の2億8千9百万円となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における欧州各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

英ポンド：136.84円（前年同期 146.90円）、ユーロ（欧州支店）：121.42円（前年同期 129.83円）、ユーロ（子会社）：124.50円（前年同期 131.24円）、ノルウェークローネ：12.79円（前年同期 13.64円）

#### ③ 米州

米州は、クラブのみでなくボールやバッグも含めたゴルフ品販売事業が大きく売上を伸ばしました。また、ランニングシューズも好調に推移したことから増収となりました。事業構造の改善により前期に黒字転換を実現しましたが、利益体質の強化が一層進捗したことから営業利益は大幅な増益となりました。

この結果、売上高は10億8千7百万円増収（前年同期比11.7%増）の103億7千7百万円、営業利益は4億2千8百万円増益（前年同期比147.0%増）の7億2千万円となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における米州各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

米ドル：110.13円（前年同期 109.10円）、カナダドル：82.50円（前年同期 85.29円）

#### ④ アジア・オセアニア

アジア・オセアニアの業績は、オーストラリアや台湾などの拠点でゴルフクラブやランニングシューズが好調に堅調に推移しましたが、前期に実施した事業構造改善によりリテール販売事業を縮小した中国の売上が大幅に

減少し、減収となりました。損益は、事業構造改善を実施した中国の損益の改善が大きく貢献し増益となりました。

この結果、売上高は5億9千3百万円減収（前年同期比6.4%減）の87億8百万円、営業利益は5千1百万円増益（前年同期比9.0%増）の6億2千5百万円となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間におけるアジア・オセアニア各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

台湾ドル：3.56円（前年同期 3.67円）、香港ドル：14.05円（前年同期 13.93円）、  
中国元：16.22円（前年同期 17.04円）、豪ドル：77.80円（前年同期 83.88円）、  
韓国ウォン（100ウォンあたり）：9.65円（前年同期 10.10円）、  
米ドル（シンガポール）：110.13円（前年同期 109.10円）

## （2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ39億3千2百万円減少し、1,516億6千万円となりました。受取手形及び売掛金が93億2千9百万円、商品及び製品が18億7千6百万円、投資有価証券が12億7千7百万円減少した一方、現金及び預金が69億7百万円、退職給付に係る資産が9億8千7百万円それぞれ増加したことが主な要因です。

負債は、前連結会計年度末に比べ56億1千8百万円減少し、535億6千8百万円となりました。支払手形及び買掛金が28億1千1百万円、短期借入金が20億3百万円、未払金及び未払費用が18億1百万円それぞれ減少したことが主な要因です。

純資産は、前連結会計年度末に比べ16億8千6百万円増加し、980億9千1百万円となりました。  
以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の61.7%から64.5%へと2.8ポイント増加しました。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月10日公表の通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,527	22,434
受取手形及び売掛金	42,228	32,898
商品及び製品	30,304	28,427
仕掛品	617	1,014
原材料及び貯蔵品	2,802	2,784
その他	5,527	5,566
貸倒引当金	△604	△556
流動資産合計	96,402	92,569
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,245	16,283
土地	15,861	15,858
その他（純額）	2,951	3,353
有形固定資産合計	35,058	35,495
無形固定資産		
のれん	2,459	2,183
その他	6,485	6,476
無形固定資産合計	8,945	8,659
投資その他の資産		
投資有価証券	7,722	6,445
繰延税金資産	4,156	4,159
退職給付に係る資産	930	1,918
その他	2,880	2,917
貸倒引当金	△503	△504
投資その他の資産合計	15,186	14,935
固定資産合計	59,190	59,091
資産合計	155,593	151,660

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,651	13,840
短期借入金	6,991	4,988
1年内返済予定の長期借入金	4,000	4,000
未払金及び未払費用	11,009	9,207
未払法人税等	448	1,325
返品調整引当金	448	425
その他	1,762	2,006
流動負債合計	41,311	35,793
固定負債		
長期借入金	9,535	9,432
繰延税金負債	1,720	1,682
再評価に係る繰延税金負債	2,296	2,296
退職給付に係る負債	579	608
資産除去債務	237	224
その他	3,506	3,530
固定負債合計	17,875	17,775
負債合計	59,187	53,568
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,137	26,137
資本剰余金	31,817	31,821
利益剰余金	37,979	40,247
自己株式	△2,424	△2,282
株主資本合計	93,508	95,923
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,816	1,786
繰延ヘッジ損益	197	86
土地再評価差額金	29	29
為替換算調整勘定	1,160	417
退職給付に係る調整累計額	△657	△457
その他の包括利益累計額合計	2,545	1,861
非支配株主持分	351	306
純資産合計	96,405	98,091
負債純資産合計	155,593	151,660

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	86,948	85,459
売上原価	50,397	49,850
売上総利益	36,551	35,609
販売費及び一般管理費	33,038	31,405
営業利益	3,513	4,204
営業外収益		
受取利息	45	44
受取配当金	110	120
為替差益	10	—
受取保険金	2	151
その他	95	169
営業外収益合計	264	486
営業外費用		
支払利息	146	118
売上割引	123	113
為替差損	—	386
その他	39	60
営業外費用合計	309	678
経常利益	3,468	4,012
特別利益		
固定資産売却益	3	4
投資有価証券売却益	4	30
退職給付制度改定益	—	177
特別利益合計	8	213
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	9	53
事業構造改善費用	12	—
特別損失合計	22	53
税金等調整前四半期純利益	3,454	4,173
法人税等	1,043	1,250
四半期純利益	2,410	2,922
非支配株主に帰属する四半期純利益	25	20
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,384	2,902



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	2,410	2,922
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	△29
繰延ヘッジ損益	859	△110
為替換算調整勘定	△774	△756
退職給付に係る調整額	200	200
その他の包括利益合計	272	△696
四半期包括利益	2,682	2,226
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,671	2,219
非支配株主に係る四半期包括利益	10	7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				
	日本	欧州	米州	アジア・ オセアニア	計
売上高					
外部顧客に対する売上高	60,488	7,867	9,290	9,302	86,948
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,452	—	26	2,087	3,567
計	61,940	7,867	9,317	11,390	90,515
セグメント利益又は セグメント損失(△)	2,229	345	291	573	3,440

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,440
セグメント間取引消去及びその他の調整額	72
四半期連結損益計算書の営業利益	3,513

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				
	日本	欧州	米州	アジア・オセアニア	計
売上高					
外部顧客に対する売上高	58,564	7,808	10,377	8,708	85,459
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,381	—	5	1,843	3,230
計	59,945	7,808	10,383	10,552	88,690
セグメント利益	2,572	289	720	625	4,207

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,207
セグメント間取引消去及びその他の調整額	△2
四半期連結損益計算書の営業利益	4,204